

【株式会社イムノ・プローブ】

ノロウイルス・ロタウイルス同時抗原検出診断キットの開発

開発のねらい

小児のウイルス性胃腸炎の原因ウイルスはノロウイルスとロタウイルスが多い。現在販売されている検査キットはノロウイルス、ロタウイルスが別々の会社で製造されていることなどから、使用方法が異なり検体もそれぞれ調製しなければならないという不便さがある。

そこで、弊社が今回開発する検出キットはノロウイルス、ロタウイルスの両ウイルスを同時に検出することが出来操作が1回で済むことから迅速な診断と作業の軽減になる。迅速な診断は、患者への対応を早急に行うことができるため、院内感染や家族間感染などウイルスの拡大を防ぐことにもつながる。

開発の概要

弊社は、診断薬の原料である抗体の開発製造を行っている。特に下痢症ウイルスの抗体については多種類の抗体をこれまで製造してきた。今回開発するキットの原料であるノロウイルス抗体およびロタウイルス抗体を用いて、1つの検出試薬でこの2種類のウイルスを同時検出するキットの作製をした。実検体での評価を行い、非特異反応がなく、他社製品との相関は90%以上であった。

特長

- ・1検査キットでノロウイルス、ロタウイルス抗原が同時に検出できる。
- ・操作が簡単、時間も短縮され、操作上の間違いも起こりにくい。
- ・特に機器を必要としないため、どこでも使用できる。

用途

感染性胃腸炎(ウイルス性)の診断に使用。

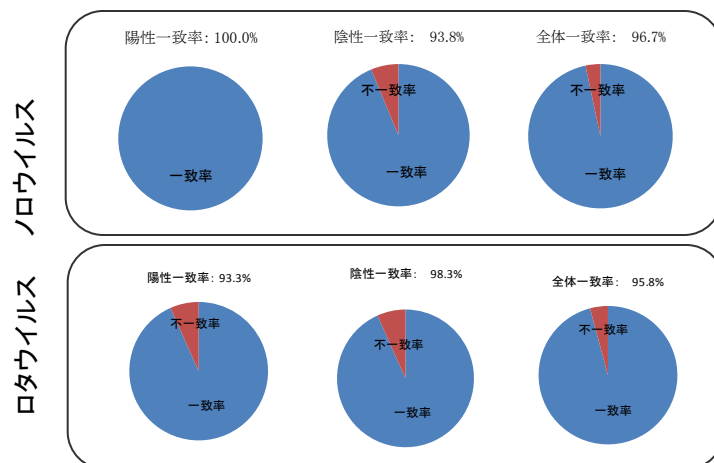
キットの写真



キット構成

- ①テストプレート
- ②検体抽出液
- ③試料ろ過フィルター
- ④検体採取用綿棒
- ⑤スタンド

相関性試験



お問い合わせ先

【所在地】 〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形1331-3

【連絡先】 TEL 0493-62-6923 FAX 0493-62-9477 新規開発部 難波
<http://www.immuno-probe.com/>

